

「埼玉親善大使レポート」

アメリカ モンタナ州 中島 由佳理

●はじめに

この度は、埼玉親善大使に選出していただき、誠にありがとうございます。また、私の留学をご支援してくださったコカ・コーラボトラーズジャパン株式会社様にはもちろんのこと、この留学に関わってくださったすべての皆様に、心より感謝申し上げます。

この留学では、新しい自分を見つけることができたのと同時に、多様な価値観を得ることができました。このレポートでは、埼玉親善大使としての活動と私の体験を報告させていただきます。

●埼玉県をPRした事柄について

私は、現地の人々に向けて埼玉県についてプレゼンテーションを行いました。埼玉県の特産品である「草加せんべい」や「越谷ロマンズ」、観光地であう「川越の蔵造りの町並み」、「花田苑」、「田んぼアート」、そして伝統行事である「南越谷阿波おどり」などを紹介しました。その他にも、学校の友人に埼玉県の特産品である「狭山茶」を紹介し、一緒にお茶を入れる体験を行いました。茶道のような形でお茶を楽しみながら、狭山茶の歴史や特徴、おいしい飲み方について紹介しました。友人が日本のお茶文化に興味を持ち、「香りが良くておいしい」と言ってくれたことが、とても嬉しかったです。



●現地での生活について

私は、2025年8月～2026年6月までの約10ヶ月間、アメリカのモンタナ州へ留学しました。モンタナ州は豊かな自然に囲まれた地域で、私の家の近くには、Yellowstoneという川が流れていました。周囲には広大な草原や山々が広がり、シカやウサギ、牛、馬など、さまざまな動物を日常的に見ることができました。日本ではなかなか味わえない雄大な自然の中で生活したことは、とても貴重な経験となりました。

私のホストファミリーは、お母さん、お父さん、そして8人の子どもたちでした。私のことを留学生としてではなく、家族の一員として受け入れてくれたことに本当に感謝しています。そして現地では「Halloween」、「thanksgiving」、「christmas」、「easter」など、たくさんアメリカの文化を体験することができました。特に「Thanksgiving」や「Easter」には、親戚の人たちも集まり、一緒に食事をしたり、楽しい時間を過ごしたりする様子を見ることができました。また、家族や親戚とのつながりを大切にしていることが印象に残りました。

学校はColumbus High Schoolに通いました。一番驚いたことは、学年や性別関係なくみんなで昼食を食べていたり、仲が良かったこと、そして先生がとてもフレンドリーだったことです。この経験を通して、異文化理解をすることができたのと同時に、多様な価値観についても触れることができたので良かったです。

●自身の活動について

埼玉県はもちろんのこと、日本についての魅力も伝えることができたと思います。私の趣味であるけん玉と剣道の竹刀を日本から持っていきました。ホストファミリーや学校の友人にけん玉の遊び方や、素振りの仕方を教えました。他にも、折り紙の折り方や日本語の挨拶の仕方だったり、読み書きについてもホストファミリーや友人に教えることができました。現地の人々は私に「日本についてたくさん教えてくれて、ありがとう！もっと日本の文化について知りたい」と言ってくれて、感動しました。

●おわりに

約10ヶ月間の留学を通して、英語力だけでなく、多様な文化や価値観を受け入れる大切さを学ぶことができました。また多くの人と交流したことにより、自ら積極的に行動する力やコミュニケーション能力も身につきました。

今後もこの留学で培ってきたコミュニケーション能力や広い視野を活かして、埼玉県の魅力を海外の人に発信し、いろんな人と関わり、日本と世界の架け橋になっていきたいです。

改めまして、私を埼玉親善大使に選出してくださり、ありがとうございます。並びに「埼玉県発世界行き」奨学金財団の皆様に、心より感謝申し上げます。